

マリア・デ・メディロス

Maria de Medeiros

生年月日 1965/08/19

出身地 ポルトガル／リスボン

関連人物 イネス・デ・メディロス（妹）

【バイオグラフィ】

■幼い頃はパリでチェロを学んでいた。15歳の時映画デビュー。その後哲学を学び、コンセルヴァトワールで演劇を勉強。86年以降はリスボン劇場などで活躍。90年の「ヘンリー&ジューン／私が愛した男と女」で世界的に注目された。94年の「パルプ・フィクション」ではブルース・ウィリスのちょっと頭の弱い恋人を演じていた。英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語と4ヶ国語に堪能。美術監督の夫がいる。妹イネシュも女優。

【フィルモグラフィ】

モラル・オーダー (2020)	出演
ブラック・イズ・ベルツァ (2018)	声の出演
荒野の殺し屋 (2017)	出演
チキンとプラム ～あるバイオリン弾き、最後の夢～ (2011)	出演 : ファランギース
ベティの小さな秘密 (2006)	出演 : 母親マド
ヴィーナス&アポロ 恋してエステ (2005)	出演
ぼくセザール 10歳半 1m39cm (2003)	出演 : シャンタル・プチ
死ぬまでにしたい10のこと (2003)	出演 : 美容師
わが幼少時代のポルト (2001)	出演
ヴィンセント・ギャロ／ストランデッド (2001)	出演
Man of the Crowds (群集に消えた男) (2000)	出演
バベル 失われた地図と魔法の水晶 (1998)	出演
TRANS. (1997)	出演
私家版 (1996)	出演
パルプ・フィクション (1994)	出演 : ファビアン
サン＝テグジュペリ／星空への帰還 (1994)	出演
ゴールデン・ボールズ (1993)	出演
ミーティング・ヴィーナス (1991)	出演
神曲 (1991)	出演
ヘンリー&ジューン／私が愛した男と女 (1990)	出演 : アナイス・ニン
読書する女 (1988)	出演